SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

]					3	上なSD	Gs (17ゴ-	ールと	169タ	ーゲ	ット)「	関連項目			
カテゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)		2 3				7	8		10		13 18 18 18 14		AN INVESTIGATION	
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・人事には経営トップが関与し、雇用、教育、人事評価、福利厚生などで差別しない体制を構築している	i <u>"</u>	3 mm	M	5.1 5.2 5.5	S states		8.5 8.7 8.8	1	10.2		19 identition		16.: 16.: 16.:	1 2
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備 している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・パワーハラスメント防止規定を制定している ・【予定】定期的に外部もしくは社内で啓蒙啓発活動を実施する				5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.3	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・時間管理システムにより長時間労働の実態把握を行い、長 時間労働是正のための労働生産性改善に取組んでいる							8.5 8.8							
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人労働者の採用実績はないが、処遇や労働環境にお ける差別は無い体制となっている			4.4				8.7 8.8		10.2					
5 人		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・社員向けの労働安全講習会の実施 ・危険な作業や、交通安全について、部門長により常に意識 付けを行っている		3					8							
· 分 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・加入する保険加入者サービスで、メンタルケアカウンセリン グサービスを受ける事が可能		3												
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取 り組んでいる	基本	・育児・介護を支援する制度があり、制度を活用し多様な人 材が活躍できる環境が整備されている				5.1 5.5			8.5		10.2					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職務や役割に応じた外部研修への派遣を実施している ・資格取得のための通信講座費用補助、資格保有者手当を支給 し、スキルアップを支援している			4	5.5			8	9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、 同一労働同一賃金等の原則に沿った対応が可能となっている				5.5			8.5		10.2					
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・健康経営優良法人認定(経済産業省)を取得している		3					8							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物と資源の分別管理を徹底し、専門の業者に委託し 適切に廃棄物処理を行っている									1	1.6 12.4	1 1	14.1		
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・自社のエネルギー使用量を把握している						7.3					13			
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・伝送路のFTTH化及び太陽光発電により電力使用量を抑制することで、温室効果ガス排出量削減に取組んでいる						7.2 7.3				12.4	4 13.3			
₁₄ 環 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん でいる	基本	・法令等で規制されている有害化学物質は事業活動において取り扱っていない		3.9)		6.3				1	1.6 12.4	1			
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・事業活動で調達する製品については、環境に配慮した製品を優先的に使用することで生態系保全に配慮している					6.6							1	15	
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・廃棄物の分別を徹底し、資源の再利用化に取り組んでいる										12.5	5 1	14.1		
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・自社の水資源の利用状況を把握し、使用量を削減するため、社内全体で節水を心がけている					6.4 6.6									

							主な	SDGs	(17ゴ-	ールと	:169ター	ゲット)関	連項目	=		
カテ	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3	4 5	6		8	9 10	11	12	13	14		16 17
ゴリ	当		レベル	併せて記載してください。)	155. 2 1 14141	3 111111	4255 E	B :177554	7 ====================================	8 11212	9 marrier (10 miles) (11 III III III III III III III III III	CO 15 = 22	13 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	14 #::	16	17 ≥
18		【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	取得予定なし		3.9		6	7				12	13.3	14	15	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・SDGsに取り組む学校活動や企業における取組を自主放送を通じて紹介している									12.6				
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・屋上に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの有 効利用に取組んでいる					7.2					13			
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】天然資源の有限性を認識し、必要最小限の調達に留めるとともに、長期間にわたって使い続ける取組を継続していく									12.2	13	14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に服務規律を定め、社員に周知している ・【予定】コンプライアンスマニュアルを作成、周知し、遵守を 徹底する													16 16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に服務規律を定め、社員に周知している ・【予定】コンプライアンスマニュアルを作成、周知し、遵守を 徹底する													16
24 公 正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産保護の取組として、著作権保護に十分配慮した 番組制作を行っている						8.2 8.3	9						
な 事業 慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・Pマークを取得し個人情報保護の体制を構築・運用している													16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物の取り扱いはない													16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】自社が取り組んでいるSDGs活動をサプライヤー や事業パートナーなどに発信し、認識を共有する			Ę			8	10		12	13	14	15	16 17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・自主放送番組基準を遵守した番組制作を行い、サービスの安全性を確保している ・ネットワークの冗長化により、サービスの安全性を確保している		3.9							12.4				
製 29 品 ・ サ		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・日常の監視体制、緊急時の復旧体制が構築出来ており、 お客様サポートは当日解決を基本対応とする体制が整備されている ・番組審議会を設置し、より良い品質・サービスの提供に役立てている							9						
1 ビ 30 ス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・観光地における景観維持のため、行政に協力しケーブルの 地中化に取り組んでいる				6					12	13	14	15	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・ゆうあいマーケット(ドローンを活用した買物支援サービス)及びぐるっとタクシー(AIを活用した乗合タクシー)をライフサポートビジネス事業として展開し、社会課題の解決に取組んでいる	1	2 3	4 5	6	7	8	9 10	11	12	13	14	15	16 17

								主なSD	G s (1	17ゴー	-ルと	:169タ-	-ゲッ	ト)関	関連項	目			1
	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3	4	5	6	7	8	9 1	0 1	1 12		14	15	16 17	1
	当	7 = 7 7 7 2	レベル	併せて記載してください。)	1 85 2 1 4 1 4 1	3 1312 —//	422	@	8 :1772	7	8 HEER 111	9 == 10 00 - (-)	11	E CO	13 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	14 575 ***	15 :::::	17 😂	
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・自社の持つ公共性、地域への影響力を十分考慮した対応 を行っている			4					9	1	1 12		14	15	17	
地域貢献・		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・後援・協賛への要請に対し、積極的に対応している ケーブルテレビ杯主催 (ミニバスケット、サッカー、ソフト ボール)、上伊那縦断駅伝主催等			4						1	1		14	15	17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	中尾歌舞伎生中継、VC長野ホームゲーム生中継、有機農業塾							8	9	1	1 12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・朝礼において「経営理念」「経営方針」を斉唱し、意識を共有している							8	9						17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・就業規則では法令遵守が義務化されており、日々の業務においても法令遵守前提の職場指導を徹底している ・【予定】コンプライアンスマニュアルを整備し、遵守体制を構築する														16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・企業の社会的責任を果たす取組みの一環として、ライフサポートビジネスを担当する地域ソリューション課を設置している														16	
38 組織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ステークホルダーとの対話を重視し、当社が取り組むべき 課題を明確にし適切に企業活動に反映させている														16 17	
体 39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・現場作業における危険性等について、法律に基づいた安全作業マニュアルを作成し、安全教育を行っている														16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・地域に与える影響を常に考慮し、エリア内の自治体と協力 して企業としての責任を持った活動を行っている														16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCP策定中、優先課題から順次整備を進めている								9	1	1	13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継に関する検討・対策として「事業承継対策プラン」を実行中							8	9						17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 1	3 1	4 1	5	16

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取 り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)